

瓊水

瓊水とは、玉のように美しく清らかな水のことです。田平を潤す、玉のように清らかな心をもつ子を育てていきます



入学おめでとうございます！

天気にも恵まれたせいか、今年の桜はいつもより長く咲いていたように感じます。まるで入学してくる子どもたちを、桜吹雪の中でお出迎えしたかったかのようです。

4月9日水曜日、田平北小学校に47名の元気な1年生を迎えました。1組担任の益永祐里先生、2組担任の高橋啓子先生を先頭に入場してくる子どもたちは少し恥ずかしそうでした。

長い歴史と伝統のある北小学校の立派な1年生になれるよう、私から3つのお願いをしました。

1つ目は、「自分でする」です。身の回りのことはもちろんですが、学習においても、人から言われてするのではなく、自主的に行なうことが今求められています。自分の学びをデザインすること、そのために自分の学びを自分で管理できる子を育てていきます。

2つ目は、「みんなでする」です。学校生活のよさはいろいろな考えをもつ人と会えることです。いろいろな人の考え方ふれることで、自分の見方や考え方広がります。また、「自分さえよければ」ではなく、みんなで協力するという考え方、社会に出てからも必要になってきます。みんなでする協働の心を育てていきます。

3つ目は「最後までする」です。野球殿堂入りしたイチロー選手は「とんでもないところに行くただ一つの道は、小さなことを積み重ねることだ」と、継続して努力する大切さを語っています。昔から継続することの大切さはいろいろな言葉で述べられますが、それだけ実現することが難しいことだと思います。一度はじめたことは、最後までする子に育てていきます。

「自律」「協働」「創造」の3つは、令和7年度の北小学校が子どもたちに身に付けさせたい力です。子どもたち、保護者の方、地域の方そして教職員が共に手をつなぎ、実現させていきましょう。ご協力をよろしくお願ひします。



登下校の安全確保！

田平北小の周辺は、車の交通量が大変多いです。昨年度、地域の方が切望されていた總社神社前交差点に歩車分離式の信号機が設置されました

ましたが、それだけ交通量が多く、交通事故の危険性が高いということだと思います。

先週と今週は、PTAの方が横断歩道に立ち、子どもたちの登校を見守ってくださっています。日頃も地域の民生委員の方に、子どもたちの安全な登校を見守っていただいています。新年度になり、車の動きも変わってきています。1年生もまだまだ登校には慣れていません。家庭の方でも登下校の安全について声掛けをお願いいたします。

